

今冬期の大雪による被害状況等について【第1報】

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省等の体制について

- ・現在発令中の体制なし

2. 気象状況

(1) 今冬期(11月～4月)の雪の状況

11月～3月は、一時的な大雪はあったものの、全国的に寒気の影響を受けにくく、北日本では前半を中心に低気圧の影響も受けにくかったため、冬(12月～2月)の日本海側の降雪量は記録的に少なくなった。また、南岸低気圧による太平洋側の降雪量も少なかった。4月は寒気や気圧の谷の影響で季節外れの積雪となる場所があった。

(2) 積雪の観測値(11月～4月)

期間中の都道府県ごとの積雪深最大地点を抽出し、降順に並べ替えた上位10位

酸ヶ湯(すかゆ)青森県青森市	348cm	
肘折(ひじおり)山形県大蔵村	178cm	平年比 55%
音威子府(おといねっぶ)北海道音威子府村	158cm	平年比 82%
朱鞠内(しゅまりない)北海道幌加内町	158cm	平年比 67%
野沢温泉(のざわおんせん)長野県野沢温泉村	119cm	平年比 55%
津南(つなん)新潟県津南町	119cm	平年比 43%
湯田(ゆだ)岩手県西和賀町	102cm	平年比 58%
大山(だいせん)鳥取県大山町	97cm	
桧枝岐(ひのえまた)福島県檜枝岐村	88cm	
横手(よこて)秋田県横手市	85cm	平年比 77%
駒ノ湯(こまのゆ)宮城県栗原市	79cm	平年比 65%

※気象庁アメダス(326か所)から抽出。

※平年比: 平年値(1981年から2010年までの30年間のデータを平均した値)との比。

※平年値がない地点は、平年比を空欄としている。

3. 国土交通省の対応

- 地方整備局、運輸局等に対し、対応体制の確保等を周知徹底(11/13,1/27,2/17)
- 国土交通省災害対策連絡調整会議開催(11/13,1/27)

4. 気象庁の対応

- ・気象庁では、大雪に関する全般気象情報等を発表するとともに、各地の気象台から警報・注意報・気象情報等を発表して、警戒を呼びかけた。また、より詳細な現況把握に活用いただくため、気象庁HPにおいて現在の雪(解析積雪深・解析降雪量)により積雪・降雪の分布を提供した。
- ・都道府県の関係機関に対して今後の気象の見通しを随時解説するなど緊密に連携して大雪に対応。

5. 海上保安庁の対応

海上災害の発生に備え、巡視船艇・航空機を即応体制とするとともに、地元海事関係者に海難防止指導等を実施。

6. 国土技術政策総合研究所等の対応

- 土木研究所 以下の調査等に職員を派遣
3月5日に発生した国道236号広尾町における雪崩に関する調査(1名、3月6日～7日)

7. 所管施設等の状況

○土砂災害

■土砂災害発生状況 11件(4県)

1) 地すべり

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害			非住家被害	
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
秋田県	1件 由利本荘市	1件	-	-	-	-	-	-	
山形県	1件 西川町	1件	-	-	-	-	-	-	
長野県	2件 飯山市	1件	-	-	-	-	-	-	
	山之内町	1件	-	-	-	-	-	-	
新潟県	7件 長岡市	1件	-	-	-	-	-	-	
	糸魚川市	1件	-	-	-	-	-	-	
	十日町市	1件	-	-	-	-	-	-	
	妙高市	2件	-	-	-	-	-	-	
	上越市	2件	-	-	-	-	-	-	
合計	11件		名	名	名	戸	戸	戸	戸

○鉄道関係

(施設の被害等)

施設被害なし

(運行状況)

・ 5月15日(12:00現在) 事業者 路線 運転休止

(運行状況)

事業者 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	主な被害状況等
東日本旅客鉄道	上越線	渋川～水上	1月28日中に運転再開
	吾妻線	渋川～長野原草津口	1月28日中に運転再開
	中央線	高尾～大月	1月28日中に運転再開
	青梅線	青梅～奥多摩	1月28日中に運転再開
北海道旅客鉄道	釧網線	東釧路～緑	4月17日中に運転再開
	釧網線	緑～知床斜里	3月28日中に運転再開
	根室線	釧路～厚岸	3月18日中に運転再開
	根室線	厚岸～根室	4月3日中に運転再開
東日本旅客鉄道	篠ノ井線	松本～長野	3月29日中に運転再開
	大糸線	信濃大町～南小谷	3月30日中に運転再開
	吾妻線	渋川～長野原草津口	3月29日中に運転再開
東武鉄道	日光線	下今市～東武日光	3月29日中に運転再開
西武鉄道	山口線	遊園地西～西武球場前	3月29日中に運転再開
わたらせ渓谷鐵道	わたらせ渓谷線	大間々～間藤	3月29日中に運転再開

○航空関係

(空港施設等影響)

・被害なし

(欠航便)

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| ・12月4日 6便(ANA6便) | ・2月3日 67便(JAL26便、ANA30便、その他11便) |
| ・1月6日 6便(ANA6便) | ・2月6日 10便(ANA4便、その他6便) |
| ・1月8日 17便(JAL5便、ANA10便、その他2便) | ・2月16日 35便(JAL6便、ANA18便、その他11便) |
| ・1月20日 11便(JAL4便、ANA5便、その他2便) | ・3月5日 34便(JAL14便、ANA14便、その他6便)※ |
| ・1月30日 6便(ANA6便) | ・3月11日 6便(ANA6便) |
| ・1月31日 6便(ANA6便) | ・3月29日 24便(JAL20便、その他4便) |

※記載に加え、新千歳空港離発着便について、計107便の欠航があったが、降雪予報を受けた各社の計画欠航と、新型コロナウイルスの影響による減便が混在しており、降雪による影響を抽出することが不可能。

○河川関係、ダム、水管理・国土保全局所管の海岸関係、道路関係、都市関係、住宅関係、自動車関係、海事関係、港湾関係、物流関係、観光関係、官庁施設

・現時点で被害情報なし

問合先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 菊池
代 表:03-5253-8111 内線35-822
直 通:03-5253-8461